

「新しい市役所検討市民委員会」の検討事項の例(イメージ)

※具体的には現在庁内組織で検討中です。

1 市民との協働を進める開かれた市役所のあり方

〔例〕

- 会議室の共有
- 市民活動ワークスペース
- 情報ラウンジ（気軽に立ち寄り、情報に接することができる
仕掛け、市政情報のPR）
- 食堂、カフェ
- ソフト施策（民間事例の導入など） など

2 たらいまわしのないサービスのあり方

〔例〕

- 総合窓口
- なんでも相談窓口の拡充（職員が駆けつける窓口、テレビ相談ができる窓口、コンシェルジュデスクの配置 など）
- 休日・夜間のサービス拡充 など

3 効率的な市役所のあり方

〔例〕

- 市民や業務からみた組織の再編（窓口部、道路部など）
- IT活用による効率化（電子決裁、テレビ会議）
- 分かりやすく、利用しやすい組織配置 など

4 その他

〔例〕

- 便利な駐車場
- 公共交通の改善 など